

1 柔道競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 9時00分～ （開始式）
- 2 会 場 山辺町武道館
- 3 主 管 山形県柔道連盟 山形市柔道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している4年生以上の小学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(4) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 (1) 男子 監督1名・選手7名（選手5名、補欠2名）とする。
女子 監督1名・選手5名（選手3名、補欠2名）とする。（補欠の補充は認めない。）
(2) 出場順序は体重の軽い者からとする。なお、試合毎のオーダーの組み替えは認めない。
(3) 選手の申込提出後の変更は認めない。但し選手の負傷などで止むを得ない事態が発生した場合は、大会前日午前10時までに下記「18 種目連絡先」に理由書を添えて変更届を提出すること。
- 7 試合及び審判 本大会の試合及び審判は、①本大会実施要項、②国際柔道試合審判規定及び同「少年大会申し合せ事項」、③審判会議申し合わせ事項によって行う。
- 8 試合時間 すべて2分間（代表戦も含む、ゴールデンスコアは行わない）
- 9 「優勢勝ち」の判定基準 「有効」または「指導差2」以上とし、代表戦において得点差がない場合は、僅少差（旗判定）をもって勝敗を決する。
- 10 競技方法 (1) 出場チームは男子2ブロック、女子1ブロックとする。
(2) リーグ戦を行い、第1位のチームによるトーナメント戦とする。
(3) チームの勝敗及び順位の決定方法
①チーム間の勝敗決定方法は次の順序による。
ア 勝者数の多いチーム
イ 「一本勝ち」の多いチーム
ウ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム
エ 以上でも同内容の場合は、引き分けとする。
②リーグ戦におけるチームの順位決定方法は、次の順序による。
ア 勝数の多いチーム
イ 勝者数の多いチーム
ウ 「一本勝ち」の多いチーム
エ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム
③リーグ戦でトーナメント戦進出のかかるチームが同率の場合に限り、代表戦を行い決定する。
④代表戦は当該試合に出場した選手の中から自由に選出することができるものとする。
(4) 決勝トーナメントの組合せは、リーグ戦終了後にブロックごと抽選で決める。

(5) ゼッケンの着用
柔道着に ゼッケン（団名）を縫い付けて出場すること。布地は白色。サイズは概ね横30cm 縦20cm 名字（姓）上 団名 下 男子は黒色 女子は赤色
初めからゼッケンを付けていない場合は失格とする。

- 11 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 12 開 始 式 9時00分より競技会場で行う。
- 13 閉 会 式 競技終了後競技会場で閉会式を行う。
- 14 参 加 申 込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）までに当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 15 参 加 料 参加者1人400円（監督・選手）
- 16 安 全 管 理 (1) 救護係として山形県柔道整復師会山形地区会員を配置して、万が一の事故発生に備える。
(2) 当日の休日診療機関
県立中央病院 TEL (023) 685-2655 山形市青柳1800
山形市立病院済生館 TEL (023) 625-5555 山形市七日町1-3-26
休日診療所 TEL (023) 641-3650 山形市香澄町2-9-13
- 17 そ の 他 (1) 審判・監督会議を、大会当日午前8時20分より体育館ミーティングルームで行う。
(2) ゴミや空缶は責任を持って持ち帰ること。
(3) 本大会は東北大会への予選とする。
(4) 体重について計量は行わないが、偽りの申告をすることのないように厳に注意すること。
- 18 種目連絡先 山形県柔道連盟 馳尾 順一
〒990-0301 東村山郡山辺町山辺378
TEL : 023-665-7808

2 剣道競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 1日（土） 9時30分～ （開始式）
- 2 会 場 酒田市国体記念体育館
- 3 主 管 山形県剣道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) 小学生男子チームに女子を混合して編成することができる。
但し、女子の起用については、選手5名編成の場合は2名以下、4名・3名編成の場合は1名とする。
(4) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。また、男女1チームずつ出場することができる。
(5) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 男子チーム 5人制 監督1名・選手7名（うち補欠2名）とする。
女子チーム 3人制 監督1名・選手5名（うち補欠2名）とする。
- 7 競技規則 全日本剣道連盟試合・審判規定による。
- 8 競技方法 (1) 男子4ブロック、女子2ブロックに分け、3チームによるリーグ戦を行い、第1位のチームによる決勝トーナメント戦を実施する。（3位は2者とする。）
(2) 試合は3本勝負とし、試合時間は2分とする。勝敗が決まらない場合は引分けとする。
(3) 順位については、予選リーグは①勝数（勝1点、引分け0.5点、負0点）②勝者数③勝本数の順序で決定する。また、決勝トーナメントは①勝者数②勝本数の順序で決定する。同率の場合は代表者戦（1本勝負）で順位を決定する。勝敗が決まらない場合は、2分刻みで延長戦を行い、勝敗が決するまで行う。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 9時00分から審判・監督会議、9時30分から開始式を競技会場で実施する。
- 11 閉会式 競技終了後競技会場で実施する。
- 12 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）までに当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 13 参加料 参加者1人400円（監督・選手）
- 14 その他 (1) オーダー表（山形県少年剣道錬成会と同型）を持参すること。
(1) ゴミ、空き缶や弁当のカラは各団責任を持って持ち帰ること。
(2) 救護員を会場内に配置する。
- 15 種目連絡先 山形県剣道連盟 榑 寿一
〒990-0025 山形市あこや町3-1-28 山形県剣道連盟
TEL：023-625-4825 FAX：023-625-4826

感謝 感動 深まる絆 ～スポーツで広げようみんなの輪～

3 ミニバスケットボール競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 9時30分～ （開始式）
- 2 会 場 三友エンジニア体育文化センター 天童市スポーツセンター 山辺町民総合体育館
中山町総合体育館 長井市置賜生涯学習プラザ総合体育館 飯豊町民スポーツセンター
- 3 主 管 山形県バスケットボール協会 山形県ミニバスケットボール連盟
山形地区ミニバスケットボール連盟 置賜地区ミニバスケットボール連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子 小学生女子
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者（監督・コーチ・アシスタントコーチ）・マネージャーは、平成28年度山形県スポーツ少年団に登録をしている者で、指導者のうち1名は、スポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(4) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー各1名、選手10名以上15名以内とし、帯同審判1名とする。帯同審判はJBA公認D級以上の有資格者であること。
帯同審判は監督・コーチを兼ねてもよいが、同一団男女出場の場合、男女各チームにそれぞれ置くこと。
- 7 競技規則 日本バスケットボール協会制定のミニバスケットボール競技規則による。
- 8 競技方法 男女24チームを6ブロックに分け、4チームのトーナメント戦及び敗者戦を実施する。
- 9 表彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 9時30分より競技会場ごとに実施する。
- 11 閉会式 競技終了後、競技会場ごとに実施する。
- 12 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
また、作成したデータは、山形県ミニバスケットボール連盟事務局に送信すること。
- 13 参加料 参加者1人400円（監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・選手）
- 14 その他 (1) 選手は4番以上の一連番号をつけた濃色・淡（白）色のユニフォームを準備すること。
(2) 開会式でチーム代表がチーム紹介（地域又はチームの特色）を1分位行うので、準備しておくこと。
(3) 各会場8時30分開場とする。
(4) ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県ミニバスケットボール連盟 事務局
事務局長 小松 雅之 E-mail : komatsu@yabba.jp
※連絡、問い合わせはE-mailにてお願いいたします。

4 サッカー競技実施要項

- | | | |
|----|-------|--|
| 1 | 日 時 | 平成28年10月 2日（日） 9時30分～（小学生）
平成28年10月 9日（日） 8時30分～（中学生） |
| 2 | 会 場 | 山形県総合運動公園ラグビー場・第2運動広場（小学生）
鶴岡市小真木原公園東・南多目的広場（中学生） |
| 3 | 主 管 | 山形県サッカー協会 山形地区サッカー協会 鶴岡地区サッカー協会 |
| 4 | 参加資格 | (1) 選手は、平成27年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生及び中学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成27年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
小学生は山形県サッカー協会4種登録しているチーム。
(4) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(5) 小学生はU12以下で、中学生はU13以上U15以下とする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。 |
| 5 | チーム編成 | 小学生・中学生ともに監督1名、選手20名以内とする。 |
| 6 | 競技規則 | (1) 平成28年度日本サッカー協会競技規則に準じる。
(2) 使用球は革（皮）製4号球とする。中学生は革（皮）製5号球とする。
(3) 交替は登録メンバーの範囲内とする。
(4) 試合中の選手の出入りは規則に従い自由とする。 |
| 7 | 競技方法 | (1) 小学生は20チームを5ブロックに分け、トーナメント制とする。
(2) 小・中学生とも8人制とし、時間・組合せ等は参加チーム数により決定する。
(3) 試合時間は小学生40分とし、同点の場合は3人のPK戦にて決する。
(4) 決勝戦で同点の場合、10分（5分・5分）の延長戦を行い、それでも決しない場合は、通常の3人のPK戦とする。
(5) ゴール及びコートサイズは少年用サイズとする。
(6) 帯同審判制であるため、参加チームは準備し、参加すること。
帯同審判が不在のチームの参加は認めない。
(7) 試合数は各チームとも2試合を消化する。（小学生） |
| 8 | 表 彰 | (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。 |
| 9 | 開 始 式 | 小学生は実施しない。
中学生については後日連絡する。 |
| 10 | 閉 会 式 | 競技終了後、実施する。 |
| 11 | 参加申込 | 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）までに当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。 |
| 12 | 参 加 料 | 参加者1人400円（監督・選手） |
| 13 | そ の 他 | (1) チームの服装は統一されたものが望ましい。
(2) ユニフォームには背番号をつけること。 |

- (3) スポンサー名の記載したユニフォーム着用は禁止。
- (4) 雨天時も実施するが、台風・雷等の場合は協議する。
- (5) ごみや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- (6) 当日、体調不良の選手の参加は認めない。

14 種目連絡先 山形地区4種委員会事務局長 武田 充巨
TEL : 090-2990-0759

5 軟式野球競技実施要項

- | | | |
|---|-----------------|---|
| 1 | 日 時 | 平成28年10月 1日（土） 8時30分～（開始式） 【予備日 10月 2日（日）】 |
| 2 | 会 場 | 山形市野球場 上山市民球場 天童市スポーツセンター野球場 山辺町民野球場 |
| 3 | 主 管 | 山形県野球スポーツ少年団協議会（担当：東南村山支部） |
| 4 | 参加資格
(チーム編成) | (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
なお、リトルリーグ・リトルシニア等に本年度登録のある団員の参加は認めない。
(2) 指導者（引率指導者・監督・コーチ）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしている者で、引率指導者及び監督はスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。なお、引率指導者はコーチを兼ねることができる。
(3) 1チームのメンバーは、引率指導者1名・監督1名・コーチ2名以内・選手20名以内とする。
(4) 責任者をチームの引率指導者として届けでなければならない。引率指導者は出発から帰宅までの責任が持てる者とし、試合中ベンチの中に入れるものとする。また、服装はスポーツ行事にふさわしいものとし、引率指導者がコーチを兼ねる場合は、(5) (6) のとおりとする。
(5) 選手・監督・コーチは必ずユニフォームに背番号（選手は0番から26番までとし、主将は10番、監督は30番、コーチは1名の場合は29番、2名の場合は内1名は28番とする）をつけること。
(6) 監督・コーチは選手と同一のユニフォーム・スパイクを着用すること。
(7) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(8) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(9) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。 |
| 5 | 競技規則 | 2016年度公認野球規則及び公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携によるほか、本大会特別規則を適用する。 |
| 6 | 使用用具 | (1) 全日本軟式野球連盟公認球C号を使用する。
(2) バットは J・S・B・B マークの付いた全日本軟式野球連盟公認（以下「連盟公認」という）のものを使用すること。
(3) 金属製スパイクの使用を禁止する。
(4) 選手は試合出場に際し、打者・次打者・走者及びベースコーチは S・G マークの付いた両耳付きヘルメット、捕手は連盟公認のマスク・プロテクター・レガーズ、S・G マークの付いた捕手用ヘルメット、ファールカップ（ブルペンの捕手を含む）を着用しなければならない。 |
| 7 | 競技方法 | (1) 全試合7回戦または1時間30分とし、5回以降7点差のコールドゲームを適用する。
7回または1時間30分で勝敗のつかない場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を終了しても勝敗のつかない場合は、最終選手9人による抽選で決める。
(2) 試合は16チームを4ブロックに分け、各ブロック4チームによるトーナメント戦とする。3位決定戦を行わず1回戦敗者2チームを3位とする。
(3) 投手の投球は、肘・肩の障害防止を考慮し、1日7イニングまでとする。ただし、タイブレーク方式の直前のイニングを投げ切った投手に限り、1日最大9イニングまで投げるができる。タイブレークになった場合に投げることでできる投手は、タイブレーク方式の直前を投げ切った投手か、新たな投手（その日1球も投げていない選手）に限り、1日2イニングまで投げるができる。投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回（アウト1つ）未満の場合であっても、1イニングの投球をしたものとして数える。なお、3年生以下にあっては、1日5イニングまでとする。 |

- (4) 投手は変化球を投げることを禁止する。
- (5) 抗議のできる者は、監督又は、当事者でなければならない。

- 8 表彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位 (2チーム) まで賞状を授与する。
- 9 開始式 8時30分から各球場で実施する。参加チームの選手全員が参加すること。
- 10 閉会式 競技終了後、会場ごとに閉会式を実施する。
- 11 参加申込 所定の様式により5部 (※1部参加者控え) 作成し、8月19日 (金) まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 12 参加料 参加者1人400円 (引率指導者・監督・コーチ・選手)
- 13 その他 (1) 大会参加の際、健康保険被保険者証を持参すること。
(2) ゴミは責任を持って持ち帰ること。
- 14 種目連絡先 山形県野球スポーツ少年団協議会東南村山支部
事務局長 須貝 俊彦
〒990-2313 山形市大字松原299-4
TEL/FAX : 023-688-2641 携帯 : 090-1375-2168

救急医療機関

- | | | |
|------------|--------------|--------------------|
| ○山形市立病院済生館 | 山形市七日町1-3-26 | TEL : 023-625-5555 |
| ○山形県立中央病院 | 山形市大字青柳1800 | TEL : 023-685-2626 |
| ○山大医学部付属病院 | 山形市飯田西2-2-2 | TEL : 023-633-1122 |

6 バレーボール競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 10時15分～ （開始式）
- 2 会 場 南陽市民体育館 南陽市立沖郷小学校体育館
- 3 主 管 山形県バレーボール協会 山形県小学生バレーボール連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子 小学生女子
- 5 参加資格
 - (1) 団員（選手）
平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
 - (2) 指導者（監督・コーチ）
 - ①平成28年度山形県スポーツ少年団に登録をしている者のうち1名は、スポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
 - ②指導者のうち1名は、公益財団法人日本体育協会認定バレーボール指導員、同上級指導員、同コーチ、同上級コーチのいずれかの資格取得者、又は日本小学生バレーボール初級指導員（旧一次講習会受講者）、同中級指導者（旧二次講習会受講者）、同上級指導者（旧三次講習会受講者）の資格取得者とする。なお、試合時はそれらを証明する証明書等を所持すること。
 - (3) マネージャー
平成28年度山形県スポーツ少年団に登録している団員又は指導者とする。
 - (4) チーム編成は単一スポーツ少年団を原則とするが、メンバーが6人に満たないスポーツ少年団同士でのチーム編成も可とする。
 - (5) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
 - (6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 監督1名 コーチ1名 マネージャー1名 選手12名以内とする。
- 7 競技規則
 - (1) 平成28年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則に準じる。但し、小学生バレーボール競技規則を用い、更に本大会では、3セット目は15点を先取したチームが勝者となる。
また、14対14の同点になった場合、競技は2点リードに達するまで続行され、コート・チェンジは、リードしているチームが8点に達したときに行う。
第1セット、第2セットでリードしているチームが11点に達したとき、給水のためのタイムアウト30秒間が自動的に適用される。第3セットは、8点のコート・チェンジ後に給水のためのタイムアウトが自動的に適用される。
 - (2) 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール（MV A500）モンテルボール（V4M5000-L）」を使用する。
- 8 競技方法
 - (1) 男子は12チームを3ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
 - (2) 女子は24チームを6ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
なお、女子のブロックの勝利チームは、全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の代表を決定するために、後日県予選会を開催する。
- 9 表 彰
 - (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
 - (2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 10時15分より行う。

- 11 監督会議 開始式終了後行う。
- 12 表彰式 コートでの競技終了後、コート上で行う。
- 13 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 14 参加料 参加者1人400円（監督・コーチ・マネージャー・選手）
- 15 その他
- (1) 本大会は、第14回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会予選会を兼ねていることから、女子のブロック優勝チームは、12月に開催する県予選会出場することとなる。
 - (2) 組合せ抽選は大会申込締切後、山形県小学生バレーボール連盟競技委員会で責任抽選を行い、当該チームに通知する。
 - (3) 選手は同色のユニフォームを着用すること。ユニフォームの番号は、申込のとおり1～12までの一連数字を用いることが望ましい。
 - (4) 開会式でプラカードを使用することからプラカードを持参すること。
 - (5) ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 16 種目連絡先 山形県小学生バレーボール連盟 理事長 丹羽 和徳
〒990-2435 山形市青田5-12-21
TEL：023-641-6412 携帯：090-2277-8339

7 卓球競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 9時15分～（開始式）
8時45分～（監督会議）
- 2 会 場 東根市民体育館
- 3 主 管 山形県卓球協会
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者(監督・コーチ)は、平成28年度山形県スポーツ少年団に登録をしている者で、指導者のうち1名は、スポーツ少年団有資格者(認定員・認定育成員)とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団を原則とするが、メンバーが3人に満たないスポーツ少年団同士でのチーム編成も可とする。(ユニフォームおよびゼッケンについても同一でなくとも可とする)
(4) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 1チーム 監督1名・コーチ1名・選手3～4名、補欠3名以内。
- 7 競技規則 平成27年9月1日改正の日本卓球ルールによる。
- 8 競技方法 (1) 4単1複ABCかXYZをトスで決め、3名か4名の選手で試合を行う。
3名 1 2 3 4 5 4名 1 2 3 4 5
ABC A B BC A C A B CD A C
XYZ X Y XZ Y Z X Y WZ Y Z
(2) 男女各20チームを5ブロックに分け、各ブロック4チームによるリーグ戦とする。
(3) 第1試合からエントリー選手の中でオーダーを決定する。
(4) 全試合5番まで試合を行うが、記録は3点先取とする。(決勝トーナメントは3点先取とする)
(5) 選手はゼッケンを着用すること
- 9 使用球 ニッタク硬球
- 10 表彰 (1) 予選ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 予選ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
(3) 決勝トーナメントは3位まで賞状を授与する。
- 11 開始式 9時15分より競技会場で行う。
- 12 参加申込 所定の様式により5部(※1部参加者控え)作成し、8月19日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 13 参加料 参加者1人400円(監督・コーチ・選手)
- 14 その他 ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県卓球協会 奥田 孝之
〒999-4224 尾花沢市新町5-6-10
TEL: 090-8423-7779

8 バドミントン競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 午前9時30分～ （開始式）
- 2 会 場 鶴岡市小真木原総合体育館
- 3 主 管 山形県バドミントン協会 山形県小学生バドミントン連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者（監督・コーチ）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしている者で、うち1名は、スポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(4) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 監督1名、コーチ1名、選手7名以内
- 7 競技規則 (1) 現行の日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規程による。
(2) 使用シャトルは、二種公認水鳥球とする。各チーム持ち寄りとする。
- 8 競技方法 (1) 原則として4チームを1ブロックに分け、それぞれトーナメント戦とし、3位決定戦を行う。
(2) 2複1単とし、単複ともラリーポイント制1ゲーム15点先取、3ゲームマッチとする。
(単複を兼ねることはできない)
(3) 男女とも各団1チームの参加とする。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 監督会議 午前9時00分より競技会場で行う。
- 11 開始式 9時30分より競技会場を実施する。
- 12 閉会式 競技終了後、競技会場を実施する。
- 13 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 14 参加料 参加者1人400円（監督・コーチ・選手）
- 15 その他 (1) 選手はチーム名を必ずつけるものとし、大きさは自由とする。
(2) 相手チームのこともあるので、参加申込み後は、無断不参加のないよう十分注意すること。
(3) スポーツ少年団旗を持参すること。
(4) 駐車場の関係で、相乗りするなど、車の台数を極力少なくすること。
(5) ゴミ、空き缶、ペットボトル等、責任をもって持ち帰ること。
(6) 男女各々監督、コーチを別々につけること。
- 16 種目連絡先 山形県小学生バドミントン連盟事務局 遠藤 宏一
〒994-0068 天童市大字高揃北2121
TEL：023-655-4123

9 ソフトボール競技実施要項

- | | | |
|----|--------|--|
| 1 | 日 時 | 平成28年10月 1日（土） 9時30分～（開始式） 【予備日 10月 2日（日）】 |
| 2 | 会 場 | 鶴岡市東部運動広場 |
| 3 | 主 管 | 山形県ソフトボール協会 田川地区ソフトボール協会 鶴岡ソフトボール協会
庄内町ソフトボール協会 |
| 4 | 種別(種目) | 小学生男子 小学生女子 |
| 5 | 参加資格 | (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生とする。
(2) 指導者（監督・コーチ）・スコアラー・トレーナーは、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしている者で、指導者のうち1名は、スポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(3) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。 |
| 6 | チーム編成 | 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名（トレーナー業務を行う者に限る）
選手25名以内とする。
ただし、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名が必要なならば選手は21名以内とする。 |
| 7 | 競技規則 | (1) 2016年度オフィシャルソフトボールルールに準ずる。
(2) 投球距離は10.67m、塁間は16.76mとする。
(3) 試合球はゴム、検定2号球とし、使用バットは検定2号バットとする。
(4) その他特別ルールは別に定める。 |
| 8 | 競技方法 | (1) 男女各8チームを2ブロックに分け、各ブロック4チームによるトーナメント戦とする。
ただし、1ブロックが3チームとなった場合はリーグ戦とする。
(2) 試合は7回とし、1時間を越えた場合、7回未満でも新しいイニングに入らない。
7回もしくは1時間を過ぎても同点の場合は、タイブレーカーを採用する。ただし、タイブレーカーは2回（イニング）までとする。それでも勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決定する。
(3) 3回で15点、4回で10点、5回以降で7点以上の差がある場合はコールドゲームとする。
(4) 男子チームへの女子の参加を認める。ただし、試合に出場できる人数は1試合常時3名以内とする。 |
| 9 | 表 彰 | (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。 |
| 10 | 監督者会議 | 8時45分より主会場、本部席にて行う。 |
| 11 | 閉 会 式 | 競技終了後、試合場ごとに実施する。 |
| 12 | 参加申込 | 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。 |
| 13 | 参加料 | 参加者1人400円（監督・コーチ・スコアラー・トレーナー・選手） |
| 14 | 傷害の処置 | 試合中における傷害事故については、主催者、主管者は応急処置の他はその責任を負わないものとする。参加チーム、参加者はスポーツ安全傷害保険などに加入するようにお願いします。 |

- 15 その他
- (1) スポーツ少年団旗を持参すること。
 - (2) 金属製（セラミックス製を含む）スパイクの使用は禁止する。
 - (3) 各試合場ともグラウンドルールを定める。
 - (4) 出場するチームの監督は、全員必ず出席すること。
 - (5) 参加資格およびチーム編成については、各チームで責任を持つこと。
 - (6) 捕手は必ず捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスク、ボディプロテクター及びレガースを着用すること。打者・走者・コーチ（小学生の場合）はヘルメットを着用すること。
 - (7) 服装はチームごとに統一すること。
 - (8) 試合球は各チーム持ち寄りとする。その際、ボールには何も書いたりしないこと。
 - (9) ゴミ（弁当ゴミ等）や空缶は責任を持って持ち帰ること。
 - (10) 学校施設を使用する場合は、敷地内では禁煙とする。
 - (11) 落雷事故防止に注意すること。（事前に大会関係者に徹底すること。）

16 種目連絡先 田川地区ソフトボール協会 佐藤 裕一
〒999-7677 鶴岡市大半田字丁野田5-1
TEL : 0235-25-1342 携帯 : 090-1061-6683

10 ソフトテニス競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 1日（土） 【予備日 10月 2日（日）】
- 2 会 場 鶴岡市小真木原テニスコート
- 3 主 管 山形県ソフトテニス連盟 鶴岡地区ソフトテニス連盟
- 4 種別(種目) (1) 小学生男子5・6年生の部 (3) 小学生女子5・6年生の部
(2) 小学生男子4年生以下の部 (4) 小学生女子4年生以下の部の4種目とする。
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 参加数 全県オープン
- 7 試合方法 原則としてトーナメント方式による7回ゲームとする。
ただし、参加者数によっては予選リーグ戦・決勝トーナメント戦となることがある。
- 8 試合球 ケンコーボール
- 9 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。
- 10 表彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 種目ごと第3位まで賞状を授与する。
- 11 開始式 8時45分より競技会場で行う。
- 12 閉会式 競技終了後、競技会場で行う。
- 13 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 14 参加料 参加者1人400円（監督・選手）
- 15 その他 (1) 用具・ウェアについては連盟公認のものを原則として使用する。
(2) シューズについて、テニスシューズ以外は認めない。
(3) ゼッケン着用のこと。（山形県ソフトテニス連盟公認のゼッケン）
(4) 悪天候の競技については、会場で決定する。
(5) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 16 種目連絡先 山形県ソフトテニス連盟 安孫子 秀次
〒990-0301 東村山郡山辺町山辺731-1
TEL：023-665-7199

11 陸上競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 9日 (日) ・受付 8時00分～
 ・開会式 9時15分
 ・競技開始 10時30分
- 2 会場 山形県総合運動公園 ND ソフトスタジアム山形
- 3 主管 一般財団法人山形陸上競技協会
- 4 種別(種目) 小学生男子 3・4年60m (※3・4年生は60mのみ)
 100m 1,000m 4×100mR 80mH
 走幅跳 走高跳 ジャベリックボール投
 小学生女子 3・4年60m (※3・4年生は60mのみ)
 100m 800m 4×100mR 80mH
 走幅跳 走高跳 ジャベリックボール投
 中学生男子 100m
 中学生女子 100m
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生及び中学生とする。
 (2) 指導者(監督)は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者(認定員・認定育成員)とする。
 (3) 一人1種目の出場とする。ただし、リレーを除く。
 ・同一スポーツ少年団からの出場は、
 トラック競技：各種目 男女各10名以内
 フィールド競技：各種目 男女各5名以内
 リレー：男女各2チーム以内
 とする。
 (4) リレーチームは、単一スポーツ少年団をもって編成する。
 ・リレーチームの選手は、小学生に限るものとする。
 (5) スポーツ安全傷害保険等に加入済みの選手とする。
- 6 競技方法 (1) 全天候舗装路では素足の競技参加は禁止する。
 (2) 1,000m及び800mを除く種目ではスパイクシューズを使用してもよい。ただし、スパイクシューズによるケガのないよう十分指導の上、使用すること。(全天候用平行ピン、長さ9mm以内、本数11本以内とする。)
 (3) トラック競技予選の走路順、フィールド競技の試技順はプログラムの記載の順である。トラック競技決勝の走路順は、本部抽選により決定し、招集所に貼り出す。
 (4) スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スターティングブロックは使用してもよい。
 (5) 80mHは下表の規定にて行う。

スタートから第1ハドル	高さ	インターバル	台数	最終ハドルからゴール
13m	70cm	7m	9台	11m

- (6) リレー競技におけるテイクオーバーゾーン手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)を使用してもよい。但し、走者が2つ以上のマークをつけることは禁止する。また、同一チームで出場するリレーメンバーのユニフォームの上着は統一させる。
 (7) 小学生 60m、100m、80mH、4×100mRは予選と決勝を行う。1,000m、800mは、タイムレースで順位を決定する。
 (8) 走幅跳は一人3回の試技とし、ベスト8はしない。
 (9) 走高跳の跳躍方法は、はさみ跳びとし、マットへは足裏からの着地を原則とする。(背腰等から落下した場合は無効試技とする。)
 走り高跳の最初の試技の高さは、女子は105cm・男子は110cmとし、以後5cmずつバーを上げ、女子は125cm・男子は130cmになったら、3cm刻みにバーをあげる。同一の高さに挑戦できるのは3回ずつとするが、同一の高さでなくとも3回続けて失敗した場合は失格とする。

- (10) ジャベリックボール投は、大会事務局で準備するジャベリックボールを使用し、ソフトボール投げと同じ要領で実施する。助走距離は、15m以内でやり投げの助走路を使用する。また、一人3回の試技とする。
- (11) 招集時間（トラック競技は開始時刻20分前、フィールド競技は開始時刻30分前）を厳守すること。ただし、60m、100m、80mH、4×100mRの決勝は15分前とする。招集所はスタンド正面入り口の道路向かい側とする。

7 表 彰

- (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
 (2) 種目ごと第6位まで賞状を授与する。

8 閉 会 式

閉会式は行わない。

9 参 加 申 込

- (1) 次の4つの申込書を作成し、
- | | |
|-------------------|--------------|
| ・参加申込書（様式1） | 5部（※1部参加者控え） |
| ・参加申込一覧表（様式2） | 5部（※1部参加者控え） |
| ・リレーチーム参加申込書（様式3） | 1部（※大会事務局用） |
| ・個人参加申込書（様式4） | 1部（※大会事務局用） |
- 8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- (2) 参加申込みは、別添の申込書に記入して申込み。
- ・不備があった場合の問い合わせ先になる監督氏名と連絡先電話番号等を含め、所属スポーツ少年団と指導者の登録情報、大会運営上必要な登録団の略称（全角7文字以内）など、全ての欄を記入し提出する。
 - ・人数確認の欄は、必ず参加申込一覧表人数と同じになるよう確認すること。
 - ・参加申込一覧表は、男女で色別の用紙を用いるとともに、小学生、中学生に分けて（少年、少女、中男、中女の4つの種別で）記入する。また出場種目の欄には、個人種目名のみとし、リレーに出場する場合は、リレー出場の欄に○印（所属チームから2チーム出場する場合は、A・Bを明記）をつけること。
 - ・リレーチーム参加申込書、個人参加申込書は、それぞれの種目1名（1チーム）につき1枚を用いて記入すること。
 - ・出場する種目の最高記録は、それぞれの申込書に必ず記入すること。
 - ・参加申込書は、山形陸協HPからダウンロードしたものを使用しても可とする。PCで作成した場合は、参加申込一覧表（様式2）を下記連絡先アドレスへ送付すること。

10 参 加 料

参加者1人400円（監督・選手）

11 そ の 他

- (1) ナンバーカードは山形陸上競技協会準備する。受付時に受け取り、競技終了後、必ず受付に返却すること。
- (2) 監督は、参加選手、保護者より参加承諾書を得ておくこと。
- (3) 受付は8時00分から正面入り口付近で行い、その際、プログラム、ナンバーカードを受け取る。受付後は、指定された場所に集合すること。（集合完了9時00分）
- (4) スポーツ少年団の受付のほか、招集場所での種目ごとの受付を必ず受けること。（毎年時間に遅れて失格となるチームがあります。）
- (5) 監督会議は、開会式終了後本部前で行うので、必ず参加すること。
- (6) リレーオーダー用紙は、予選においては選手受付時に、決勝においては競技者係（選手招集所）で受け取り、リレー招集完了時刻の60分前までに競技者係へ提出すること。
- (7) 競技中、監督・引率指導者・保護者等はグラウンド内での応援、写真撮影はしないこと。
- (8) 中学生の記録は、参考記録とする。
- (9) スタート時の静止など、競技方法をしっかりと指導した上で参加させること。
- (10) 10名以上参加団から、補助役員（審判の資格無しでも可）を1名以上ご協力いただく。※参加申込書に記入すること。
- (11) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- (12) 競技日程は、山形陸協HPに2週間前までに掲載し、各チーム毎に確認すること。

12 種目連絡先

一般財団法人山形陸上競技協会事務局
 〒994-0103 天童市大字川原子1445-2
 TEL : 023-657-3070 FAX : 023-655-5579
 E-mail: syougakusei@jaaf-yamagata.jp

12 体操競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 9時00分～
- 2 会 場 酒田市国体記念体育館大アリーナ
- 3 主 管 山形県体操協会
- 4 種別(種目) 体操競技（男女）
- 5 参加資格
(チーム編成) (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。各スポーツ少年団から男子1チーム女子1チームの出場を認める。（監督の兼任は認めない。）
(4) 1チームは監督1名、選手12名以内、審判員2名とする。
(5) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 選手権 男女個人総合選手権・種目別選手権

7 競技種目と競技規則

性別	種 目	器 具 寸 度	難 度
男	ゆ か	正規通り	山形県ジュニア体操競技選手権大会 Bクラスルール同様
	円 馬	ジュニア用	
	跳 馬	1m10cm	
	鉄 棒	2m45cm	
女	跳 馬	1m10cm	山形県ジュニア体操競技選手権大会 Bクラスルール同様
	平 均 台	正規通り	
	段 違 い 平 行 棒	正規通り	
	ゆ か	正規通り	

- ※ 採点間の練習を認める。
- ※ タイム減点はしない。
- ※ 危険防止のためエバーマットの使用を認める。

- 8 競技方法 (1) 男子は、ゆか・円馬・跳馬・鉄棒の4種目自由演技を実施する。
(2) 女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目自由演技を実施する。
(3) 個人総合の順位は男女とも4種目の合計点数により決定する。
(4) 種目別の順位は種目毎の得点により決定する。
- 9 表彰 (1) 男女とも個人総合、種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 男女とも個人総合6位まで、種目ごと各学年第3位まで賞状を授与する。
- 10 表彰式 競技終了後、会場で実施する。
- 11 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 12 参加料 参加者1人400円（監督・選手）
- 13 その他 (1) 出場選手は各自ゼッケンを作成し、ユニフォームの背につける。
サイズは縦10cm・横15cm 男子は白地に黒字、女子は白地に赤字とする。
(2) ユニフォームは体操競技にふさわしいものとする。
(3) 男女ともシューズは体操用以外使用できないが、素足でもよい。
(4) ゴミや空き缶は、責任を持って持ち帰ること。
- 14 種目連絡先 五十嵐 直基
〒997-0361 鶴岡市民田村下13 アテネ体操クラブ
TEL：090-2993-5986 E-mail:naoki50gym@yahoo.co.jp

13 空手道競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 9時30分～（開始式） 競技開始 9時50分～
- 2 会 場 山形県立天童高等学校体育館
- 3 主 管 山形県空手道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子・女子 個人戦（組手・形）・団体戦（形）
但し、個人形、団体形、個人組手の重複エントリーは認めない。
団体戦エントリーは、3・4年生の部、5・6年生の部で1チームずつ（男女別）とする。
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(2) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(3) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 男女とも、監督1名・選手43名以内とする。
- 7 競技規則 全日本空手道連盟競技・審判規定及び細則による。
- 8 競技方法 (1) 形競技（平安初段～五段、撃破1・2、又は全空連第一指定形・第二指定形）
ア 形は男女とも各20名以内の個人戦とし、3・4年生の部、5・6年生の部とする。
イ フラッグ方式（赤青での過半数の票を獲得した選手が勝ち）で判断する。審判員は3名又は5名とする。
ウ 試合の進行はトーナメント方式とする。
エ 準々決勝までは、ピンアン・平安・撃破の形から選択し、同じ形を使用しても良い。
オ また、回戦に関わらず、準決勝と決勝は、全空連第1・2指定形を含めこれまで使用した形と別の形を選択し、その形を繰り返し使用しても良い。
(2) 組手競技
ア 組手は男女とも各チーム20名以内の個人戦とし、3・4年生の部、5・6年の部（男子の部は各学年別）とする。
イ 試合の進行はトーナメント方式とする。
ウ 選手は、ニューメンホー、拳サポーター、ボディープロテクター、インステップガード、シンガード、安全カップ（男子のみ）着用のこと。着用なきものは、失格とする。
(3) その他
メガネをはずして演武のこと。女子は白のTシャツ（無地）とする。
- 9 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体、個人形、組手は3位まで賞状を授与する。また、所定の点数を付与する。
総合は、各団体・男女ごとに各種目3位までの所定の点数を加点し、3位まで賞状を授与する。
- 10 閉 会 式 競技終了後、競技会場で行う。
- 11 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 12 参加料 参加者1人400円（監督・選手）
- 13 そ の 他 (1) 選手は、白無地の道着を着用のこと。
(2) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 14 種目連絡先 山形県空手道連盟 渡辺 正博
〒991-0027 寒河江市石持町5-28
TEL：090-3120-6278

14 レスリング競技実施要項

- 1 日 時 平成28年 9月25日（日） 9時00分～（開始式）
- 2 会 場 山形県立米沢工業高等学校レスリング場
- 3 主 管 山形県レスリング協会 山形県少年少女レスリング連盟
- 4 種別(種目) 小学生男女 中学生男女（個人戦のみ）
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生及び中学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(3) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 競技規則 小学生の部・・・NPO全国少年少女レスリング連盟統一ルールとする。
中学生の部・・・UWWルールとする。一部ローカルルールを採用する。
- 7 試合時間 小学1～2年生の部 1分30秒 — (30秒) — 1分30秒
小学3～6年生の部 2分00秒 — (30秒) — 2分00秒
中学生の部 2分3ピリオド、30秒ハーフタイム
※全試合ランニングタイムで行う。
- 8 競技方法 個人戦トーナメント方式。3位決定戦は行わない。
（参加人数に応じてトーナメントを作成する。）
- 8 表彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体・個人は第3位まで賞状を授与する。
- 9 開始式 9時00分より競技会場で実施する。
- 10 閉会式 競技終了後、競技会場で実施する。
- 11 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 12 参加料 参加者1人400円（監督・選手）
- 13 その他 (1) 組合せ抽選は、大会事務局で行う。なお、参加人数により、一部階級を変更することがある。
(2) 選手は、各色赤青のシングレット及びレスリングシューズを使用すること。
(3) 選手は、シューズの紐が解けないようにテーピングで固定しておくこと。
(4) 選手は、計量前に爪を短く整えておくこと。なお、試合前の健康管理には十分気を付けること。
(5) 指導者の義務
①選手の健康管理には十分留意し指導すること。
②選手に一般禁止事項の反則技、試合場内外でのマナー等を事前に周知徹底させておくこと。
(6) 試合中に生じた選手の怪我等については、応急処置は行うがそれ以降の責任は負わないものとする。選手は、スポーツ安全傷害保険等に加入していることを参加条件とする。また、健康保険証（コピー可）を必ず携行すること。
(7) 参加各チームは、自チームのプラカードを持参すること。（色・形体・規格の指定なし）
(8) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 14 種目連絡先 山形県少年少女レスリング連盟事務局 中川 広幸
〒992-0301 東置賜郡高島町二井宿1680
TEL：0238-52-0849 携帯：080-6008-0849

15 相撲競技実施要項

- 1 日 時 平成28年 9月24日（土） 13時30分～ （開始式）
- 2 会 場 舟形町宮猿羽根山相撲場
- 3 主 管 山形県相撲連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生男子個人戦 中学生男子個人戦
小学生女子団体戦 小学生女子個人戦 中学生女子個人戦
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している3年生以上の小学生及び中学生とする。
(2) 指導者（監督）は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録をしているスポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
(2) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(3) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム構成 (1) 男子は監督1名、選手7名（先鋒 二陣 中堅 副将 大将 選手2名）とする。
(2) 女子は監督1名、選手4名（先鋒 中堅 大将 選手）とする。
(3) 団体戦は学年に関係なく小学生のみで編成する。
(4) 個人戦は学年別とする。但し、中学生は学年オープンとする。
(個人戦のみでも参加できます。但し、監督も明記すること。)
(監督会議において、団体戦のメンバー変更した場合は、メンバーをはずれた選手は個人戦には出場できません。但し、競技中の変更はこの限りではない。)
- 7 競技規則 日本相撲連盟及び日本女子相撲連盟競技規定に準じ、小中学生の場合における申し合わせ事項による。
- 8 競技方法 団体戦は予選ブロックリーグ戦を行い、上位チームによる決勝トーナメント戦とする。
(3位決定戦は行わない) 但し、参加チーム数によってはこの限りでない。
個人戦は学年別トーナメント戦とする。但し、中学生は学年オープンでリーグ戦を行う。
(参加選手数によってはこの限りでない。)
- 9 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体戦は第3位、個人戦は第6位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 13時30分より競技会場で実施する。
- 11 閉会式 競技終了後、競技会場で行う。
- 12 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 13 参加料 参加者1人400円（監督・選手）
- 14 その他 (1) 監督会議を13時00分より、競技会場で実施する。
(2) 選手は必ず団体名ゼッケンをまわし前部に着用すること。
(3) 女子については、Tシャツ・短パンを着用し、必ずまわし着用すること。
(4) つめは短く切って出場すること。
(5) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県相撲連盟 荻野 一美
〒999-4555 尾花沢市毒沢1410-3
TEL：090-2984-8232

16 トランポリン競技実施要項

- 1 日 時 平成28年 9月25日 (日)
- 2 会 場 三友エンジニア体育文化センター
- 3 主 管 山形県スポーツ少年団トランポリン競技協議会
- 4 種別(種目) **個人競技**
①小学校低学年の部 (男女別) (小学生未満を含む)
②小学校高学年の部 (男女別)
③中学生の部 (男女別)
(1) 全員が第1自由 (難度点なし)、第2自由演技を実施し合計点により順位を決定する。
(2) 難度点に制限はないが、開脚、閉脚、抱え跳びは各1回までとする。2回以上で演技した場合は2回目実施前の種目まで有効とする。
(3) 服装は公益財団法人日本体操協会競技規定のものを着用すること。Tシャツ、ジャージは不可。
- シンクロナイズド**
①小学校低学年の部
②小学校高学年の部
③中学生の部
(1) 各クラス1回の自由演技を行い、順位を決定する。
(2) 他の団体との混成組でも可能。
(3) 服装は公益財団法人日本体操協会競技規定のものを着用し、同一の試合着を着用すること。
- 団体競技** 各クラス別成績上位3名の合計点で、順位を決定する。
※団体は3名で成立する。
- 5 参加資格 (1) 選手は、平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生及び中学生とする。
(2) 指導者 (監督) は、平成28年度山形県スポーツ少年団に指導者登録しているスポーツ少年団有資格者 (認定員・認定育成員) とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(2) 地区協議会 (各教育事務所) ごとに選考されたチームとする。
(3) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 7 表彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 種目ごと賞状を授与する。
団 体 各クラス別1位～3位 男女別
個 人 各クラス別1位～6位 男女別
シンクロナイズド 各クラス別1位～3位
最高演技点賞・最高難度点賞・最優秀選手賞
- 8 参加申込 所定の様式により5部 (※1部参加者控え) 作成し、8月19日 (金) まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 9 参加料 参加者1人400円 (監督・選手)
- 10 その他 ゴミや空缶などは、責任を持って持ち帰ること。
- 11 種目連絡先 山形県スポーツ少年団トランポリン競技協議会 齋藤 武司
〒999-3158 上山市新町1-8-21
TEL : 023-677-0153